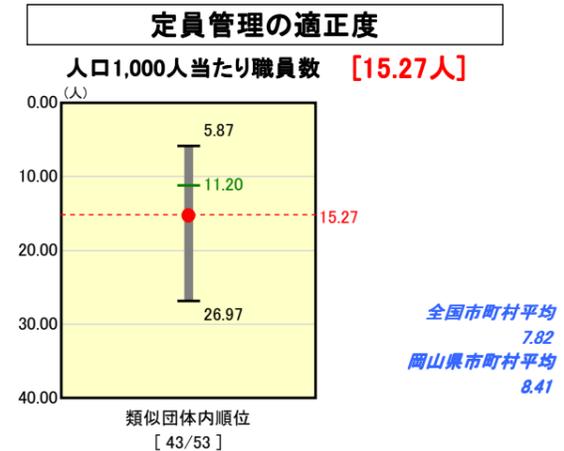
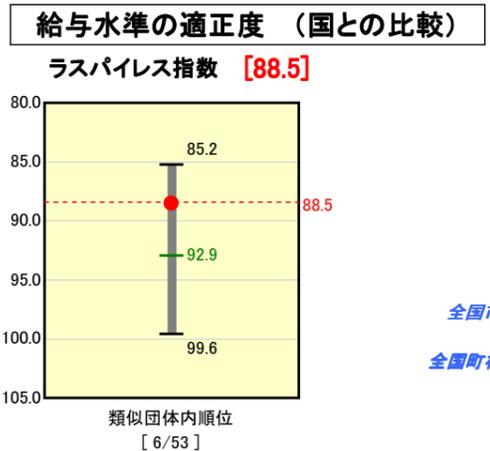
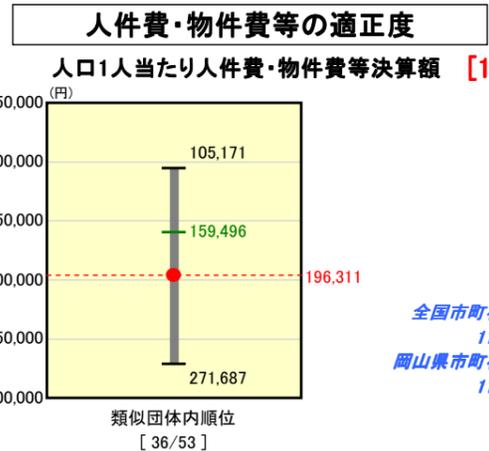
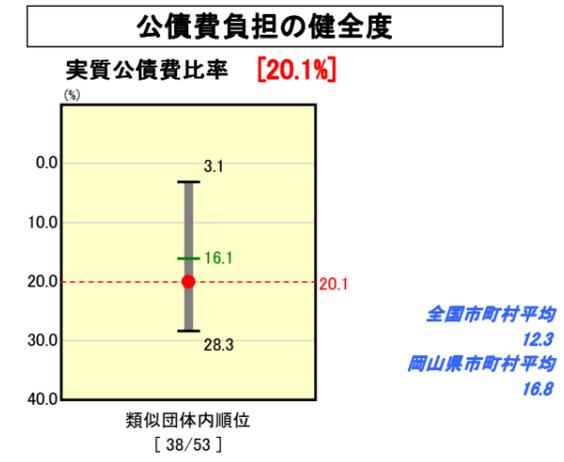
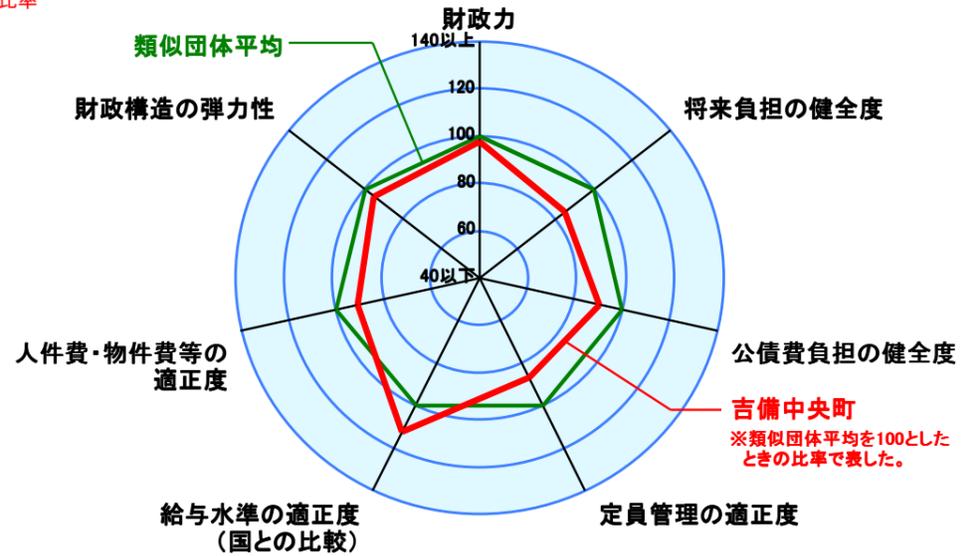
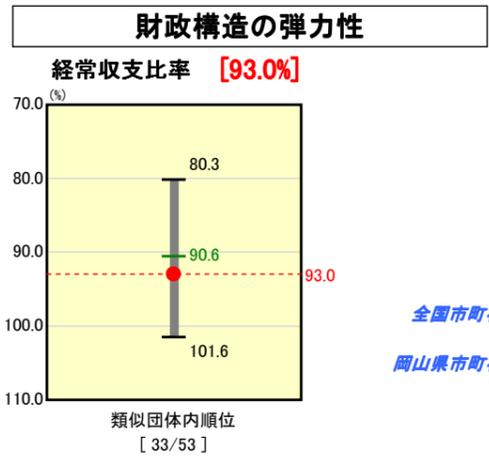
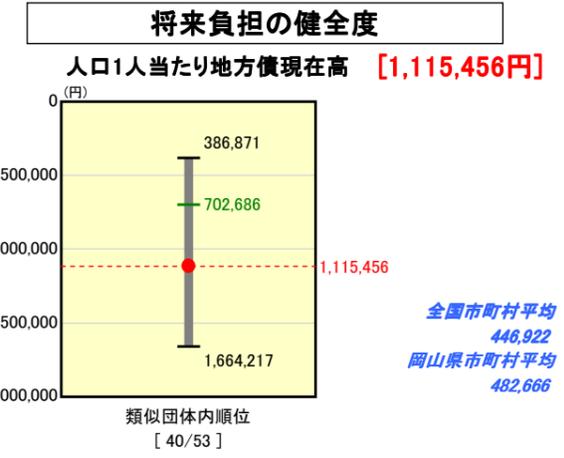
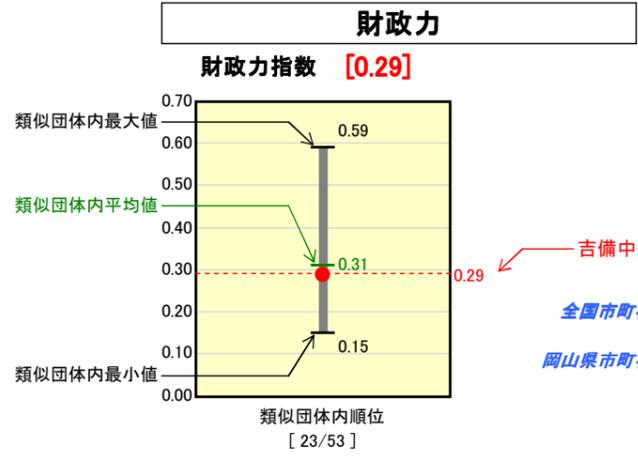


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

岡山県 吉備中央町

人口	13,749 人(H20.3.31現在)
面積	268.73 km ²
歳入総額	9,591,490 千円
歳出総額	9,224,947 千円
実質収支	327,774 千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
本町の数値は、0.29で昨年度数値よりわずかながら上回ったものの、類似団体内平均値を下回っている。人口の減少や全国平均を上回る高齢化率に加え、町内に大きな企業もない本町では、財政基盤が弱い。今後は、行政改革を積極的に推進し、町税をはじめとする自主財源の確保と徹底した歳出削減に努める。

【経常収支比率】
人件費については、新規採用の抑制等により減少しているが、本年度大型事業をおこなったため、公債費が増加となった。今後は、人件費・公債費等の抑制に努める。

【ラスパイレズ指数】
本町の数値は、昨年度と同じく88.5と類似団体内平均値を大きく上回っている。類似団体の中では低い水準の給与となっているが、今後とも給与の適正化に努める。

【実質公債費比率】
本町の数値は、昨年度と同じく22.8%であり、類似団体内平均値を下回っている。過疎対策事業債、簡易水道事業債等の償還が大きな要因である。今後は、公債費負担適正化計画に沿い、地方債借入額の適正化に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
本町の数値は、1,115,456円と昨年度より増加となった。要因としては、今年度行った情報基盤整備事業等大型事業によるものである。今後は、公債費負担適正化計画に沿い、地方債借入額の抑制に努める。

【人口1000人当たり職員数】
本町の職員数は15.27人で、類似団体内平均値を下回っている。これは、保育園、幼稚園、小・中学校が多いこと等が主な要因である。今後は、機構改革も含め保育園、小・中学校の統合を推進し、合わせて職員採用を抑制する。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
本町の数値は、196,311円で、類似団体内平均値を大きく上回っている。その要因としては、物件費のウエイトが高いものと思われる。今後も物件費について、購入の一元化、管理の徹底等により削減に努める。